



普通科



目標

個々の力に応じた日常生活における自立を目指し、基本的な生活習慣の確立と社会生活への適応力を育成する。

教育課程

- 生徒の状況に合わせてAかBの教育課程で取り組んでいます。
- 衣服の着脱や食事・排泄等の日常生活の活動を学習するために、規則正しい時間帯で生徒に合わせた指導が行えるように日常生活の指導を1時間目に設定しています。
- コミュニケーション力の向上を目指して、視覚的な支援を用いるなどして学習できるようにしています。
- 領域・教科を合わせた指導では、生活自立を目指して発達に合わせた内容を取り上げて学習しています。
- 生徒の特性を踏まえ、生徒が安定した状態で学習できるように配慮しながら取り組んでいます。
- ◇は3つの学習を組み合わせて学習をしています(9~10時間)。
学習の効果を考え、生徒の状況に合わせて学習に取り組むことができます。

	区分	教科名(時数)	合計
A	教科別指導	国語◇・数学◇・音楽(2)・美術(2) 保健体育(2)	30
	領域別指導	LHR(1~2)	
	教科領域を合わせた指導	日常生活の指導◇ 生活単元学習(4~5) 作業学習(8)【総合実習(4)・作業学習(4)】 ※社会・理科・道徳・自立活動は、教科領域を合わせた指導に含まれます。	
	総合的な学習の時間(1)		
B	教科別指導	国語◇・数学◇・音楽(2)・美術(2) 保健体育(2)・家庭(2)	30
	領域別指導	LHR(1~2)	
	教科領域を合わせた指導	日常生活の指導◇ 生活単元学習(2) 作業学習(8)【総合実習(4)・作業学習(4)】 ※社会・理科・道徳・自立活動は、教科領域を合わせた指導に含まれます。	
	総合的な学習の時間(1)		

総合実習(4)は、製品組立等を学習しています。